

## 白王町鳩の会（滋賀県近江八幡市）

- 多面的機能支払（農地・水保全管理支払）の活動組織と集落営農の組織とが連携し、施設の保全管理、濁水防止・節水管理、景観保全等の活動を効率的に実施。また、これら活動により良好に保全されている農村環境を活用して、農産物のブランド化を推進。
- また、農村環境保全活動については、NPOと連携して実施。これにより、活動組織にとっては、農家だけでは思いつかない知恵が得られるほか、NPOから情報発信が行われるため、非常に効果的。
- 地域において、「自らの手で資源を保全する」という意識が強まったことが最大の効果。

## 【地区概要】

- ・取組面積 59ha（田 56ha，畑 3ha）
- ・対象施設  
開水路 7.0km、パイプライン 4.0km、  
農道 5.0km
- ・主な構成員  
農業者、非農業者、営農組合、自治会、  
女性会、子供会、土地改良区、その他1
- ・交付金 約2百万円（H26）  
〔 農地維持支払  
資源向上支払（共同） 〕

## 主な取組

- ・湖上の飛地「権座」の農地では、田船を利用した稲作や水田魚道設置、景観保全活動、さらには農産物ブランド化に取り組む。
- ・地域資源を保全する共同活動と集落営農等の環境こだわり農産物の栽培が相乗効果を発揮し、地域が活性化。



NPOと連携し水田魚道を設置



景観形成活動



環境こだわり酒米の栽培



環境学習の実施

かみせや

## 上世屋農地保全会（京都府宮津市）

- 上世屋地域は、丹後天橋立大江山国定公園に属し、棚田と笹葺き民家が織りなす里山の景観は、「にほんの里100選」の他、京都府景観資産、京都府の文化的景観に選定されている。
- 宮津市内の(株)飯尾醸造は、酢づくりに使用する米の無農薬栽培にこだわり、約30年前から上世屋集落の農家に栽培を委託している。
- 上世屋地区は過疎化・高齢化から離農が進んでおり、(株)飯尾醸造では、酢の原材料確保のため、耕作放棄地の棚田を借りて社員自らが耕作等を行い、棚田を保全している。また、水路や農道の草刈り、泥上げや補修などの共同活動を集落と連携して行っている。

## 【地区概要】

- ・取組面積 5ha（田 5ha）
- ・資源量  
開水路 1km、農道 1km
- ・主な構成員  
農業者、非農業者、自治会、地元企業、  
宮津市エコツーリズム推進協議会、
- ・交付金 約50万円(H26)  
〔 農地維持支払  
資源向上支払(共同、長寿命化) 〕

## 地域の現状



上世屋地区の棚田の分布

青：現在耕作されている棚田  
緑：かつて耕作されていた棚田

昭和50年代より耕作  
放棄地が著しく拡大  
先祖から受け継いだ  
田んぼをなんとか守っ  
ていきたいが・・・



出典元：上世屋の棚田 合力の会

## 企業との活動の広がり

上世屋集落と(株)飯尾醸造との  
共同活動の取組状況

農地の法面の草刈り



みんなで稲刈り



鳥獣害防護柵の管理

(株)飯尾醸造を発信源と  
して棚田保全の活動は都  
市部の消費者や大学生  
にも拡大



## 活動の効果

(株)飯尾醸造の取組が  
上世屋の棚田保全に  
大きな役割を果たして  
おり、田植えや稲刈り  
イベント等、都市住民を  
巻き込んだ棚田保全の  
活動が広がっている



(株)飯尾醸造では、無農薬  
米の農法を研究され、再生  
紙黒マルチ農法での無農  
薬米栽培が実施されている



こだわりの地元産無農薬米から  
醸造した酢